

令和3年度 長崎県立佐世保工業高等学校 学校評価 アンケート

本校の教育方針	本校の教育基本法並びに学校教育法長崎県教育方針に基づき、地域社会・家庭の協力を得ながら、本校教育の充実と発展に努めるため、教育目的を以下のように定める。 ① 命の尊さや、個人の尊厳を重んじ、自然と平和を大切にする態度を養う。 ② 正義と責任、協調の精神及び公共の精神を養う。 ③ 学力の充実とともに品格を高め、自主自立の精神を養う。 ④ 勤労を重んじ、工業技術の発展に寄与できるとともに、工業立国を担う実践的な工業人の育成に努める。
本年度努力目標	〈 One More Step 〉 ～ 心・技・体の向上 ～
具体的取り組み	○ 気力向上(心) ・ 忍耐力の育成 ・ 思いやる心の育成 ・ 自己肯定感の育成 ○ 学力向上(技) ・ 基礎学力の定着と向上 ・ 横断的に考えることの習慣化 ・ 資格取得の推進 ○ 体力向上(体) ・ 部活動の充実 ・ 健康で強靱な体づくり ・ 安全教育の徹底

※ 先生の説明に従い、下記の[]の4～1を参考に、「評価」の欄の該当する数字に○を記入してください。

[4 : よくあてはまる 3 : ややあてはまる 2 : あまりあてはまらない 1 : まったくあてはまらない]

項 目	内 容	職 員	生 徒	保 護 者
(1) 教育活動	1 わかりやすい授業を行い、適切に指導している。	3.2	3.2	3.3
	2 生徒に対して、学習内容や成績評価について十分に説明している。	3.1	3.5	/
	3 生徒の悩みや相談に親身に対応している。	3.2	3.3	3.3
	4 生徒が良い事や努力をした時には褒めている。	3.4	3.3	3.3
	5 生徒の人権を尊重し、真剣に対応している。	3.3	3.3	3.2
	6 学年に応じた主権者教育を行っている。	2.9	3.1	3.1
	7 節水・節電・ゴミの分別など、省エネ、環境保全について指導している。	3.3	3.2	3.3
	8 教育活動を通して、「5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）」を指導している。	3.3	3.4	/
	9 普通科と工業科が連携した進路指導を行っている。	3.0	/	/
	10 行事の企画運営において、職員間の意志疎通や連絡・相談が十分にできている。	2.7	/	/
(2) 教育環境	11 学校は、清掃が行き届き、いつもきれいである。	2.9	3.0	3.3
	12 学校は、危険箇所などへの配慮がなされ安全である。	3.1	3.3	3.3
(3) 開かれた学校	13 ホームページやメールメイト等で学校の情報を適切に発信している。	3.2	3.3	3.3
	14 学校からの配布物を保護者に見せるよう指導している。	3.4	3.4	2.9
	15 保護者が積極的に活動ができるようなPTA活動を行っている。	3.2	/	3.2
(4) 学校生活	16 生徒が学級活動や学校行事に積極的に参加する環境づくりができている。	3.3	3.4	3.3
	17 生徒が部活動に意欲的に取り組む環境づくりができている。	3.3	3.3	3.3
	18 生徒が将来の目標を定め、積極的に学校生活を送れる環境づくりができている。	3.2	3.4	3.4
(5) 教育環境	19 スマートフォン等の使用について、誤った使い方をしないよう指導している。	3.2	3.5	3.3
	20 バスや鉄道の乗車に関する事等の、公共マナーについて指導している。	3.4	3.6	3.3

令和3年度 学校関係者評価

<p>学校関係者 (学校評議員を兼ねる)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地元企業代表取締役 ・ 地区自治会役員 ・ 高等専門学校教授 ・ 定時制元PTA会長 ・ 全日制元PTA副会長
<p>学校関係者からの 意見・助言等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中学生の入学希望者が減っているという新聞報道があった。Webは見やすく良いものになっているので、中学生が学校を訪れる機会を増やせるといい。 ・ 登下校中の生徒をよく見かけるが、頭髪、服装ともにきちんとしている。生徒の挨拶も気持ちがよい。 ・ 資格取得の要望や進路希望にあわせた補習が細かく設定されているところがよい。 ・ 学校行事やイベント等をメディア（新聞・テレビ）に取材してもらおうと、出演したり掲載されたりしたら生徒の家族は喜ぶし、地域貢献にもなると思う。
<p>対 応 等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校ホームページは、行事をはじめ学校生活における生徒の活動の様子が伝わるような工夫を心掛ける。 ・ オープンスクールや体育祭、文化祭（工業展）等の学校行事に関して、参加者・観客の増加につながるような効果的なPRの仕方を検討する。 ・ 新型コロナの感染状況を踏まえながら、保護者はもとより、企業関係者や学校評議員等の外部の方に来校していただく機会を設ける。 ・ 今後も、資格取得に向けた計画的な補習を実施する。また、大学進学希望者のモチベーション維持につながるような達成感のある選択授業・補習を実施する。